

大雨後のお散歩にご用心！

水害に見舞われた地域だけではなく、大雨で河川が増水した場合には、水が引いた後でも河川敷での散歩には注意が必要です。

●ケガにご注意

釘やガラス片など肉球を傷つけてしまうような危険な物が落ちていたりすることがあります。傷から感染症の原因となる菌が入り込むこともあります。

●レプトスピラ ご存知ですか？

レプトスピラは、人と動物の共通感染症で、犬に重い肝臓障害や腎臓障害を引き起こすことのある細菌です。



ネズミや野生動物が保菌していて、これらの動物の尿や尿に汚染された土と接触することで感染します。

特に湿った環境で気温が高いと危険が高まります。

気温が高い季節に水害や河川が増水後、晴れて気温が高くなった時、河川敷や洪水が起きた地域で犬を歩かせると感染する可能性があります。

予防注射もありますが、注意が必要です。

災害動物医療研究会

